

宮古毎日新聞

発行所

宮古毎日新聞社
 沖縄県宮古島市平良字西里403
 郵便番号906-0012
 郵便振替口座17040-8593551
 私書箱・宮古中便第19号
 ©宮古毎日新聞社2013
 代表 0980-72-2343
 FAX 0980-72-3733
 那覇支社 098-861-9091
 FAX 098-861-9092
 東京支社 03-5565-3008
 FAX 03-5565-3009

がんケア講演会

支援の重要性を訴え

保坂氏(聖路加国際病院)が「トトロ」題材に

「沖縄がん心のケア研究会」(事務局・那覇市)主催の講演会「家の力と家族のチカラ」が16日、県宮古合同庁舎2階講堂で開かれた。聖路加国際病院精神腫瘍科医長の保坂隆氏がアニメ映画のストーリーを通して、患者を支援するソーシャルサポートの重要性を訴えたほか、一般的に言われる「死ぬときの五つの後悔」などを紹介した。

保坂氏は、宮崎駿監督のアニメ映画「となりのトトロ」を題材に講演を行った。映画の中で主人公の姉妹2

人を助けてくれた「トトロ」と「ネコバス」は、患者の身近にいて、支援したり助けてくれる「ソーシャルサポート」であるとの解釈を提示。なかでも「トトロ」は情緒的な「ネコバス」は道義的なサポートをしているとの考えを示すとともに、がん患者でもソーシャルサポートがある人の方が死亡率は低いことを説明し「家族や親戚のつながりが強い沖縄もソーシャルサポートを強く感じる」と語った。

一般的に言われる「死ぬ

ときの五つの後悔」として
 ①健康を大切にできなかった
 ②やりたいことを先送りしていた
 ③正直に言えなかった
 ④会いたい人に会っておかなかった
 ⑤愛する人にありがとうと言えなかった
 の5点を挙げ「自分の余命を知らない」と愛する人に最後に『ありがとう』と言ったことができな



保坂 隆氏



保坂氏の講演に聞き入る来場者たち=16日、県宮古合同庁舎2階講堂

い」として、がん患者への告知に対する持論を示した。

来場者たちはメモを取ったりしながら保坂氏の話に聞き入っていた。